

よくある技術相談

Q1：H-LINKとは、H-LINKⅡとは

Q2：H-LINK(Ⅱ)仕様

Q3：冷媒系統とは

Q4：H-LINK(Ⅱ)配線のしかた

Q5：H-LINK(Ⅱ)接続時の設定項目

Q6：H-LINK(Ⅱ)終端抵抗とは

Q7：H-LINK(Ⅱ)配線に使用できるケーブルとは

Q8：ツイストペアケーブルとは

Q9：集中制御機器のH-LINK(Ⅱ)接続方法

Q10：エアコン型式とH-LINK(Ⅱ)判別方法

Q11：リモコングループとは

Q12：グループとは

Q13：ブロックとは

Q14：e-LINE方式で接続されたAP型空調機の集中制御機器接続方法

Q15：e-LINE方式で接続されたGP型空調機の集中制御機器接続方法

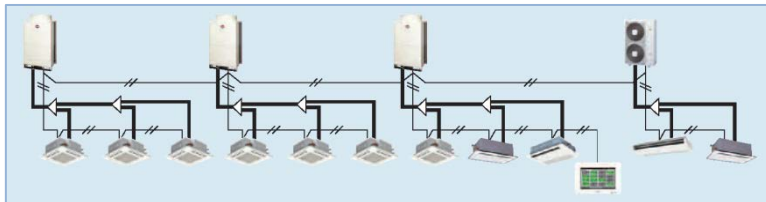
Q1：H-LINK とは、H-LINKⅡとは

A：H-LINK とは、日立独自の高性能伝送方式で、室外ユニット～室内ユニット間、および集中制御機器～室内または室外ユニット間を無極性2芯の渡り配線で接続する方式のことです。

H-LINKⅡとは、H-LINK の配線形態をそのままに、システム構成を拡大、制御機能をアップしたものです。

注) H-LINK と H-LINKⅡ を合わせて、H-LINK(Ⅱ)と表記しています。

H-LINK を H-LINKⅡ と区別するために、H-LINKⅠ と表記する場合があります。

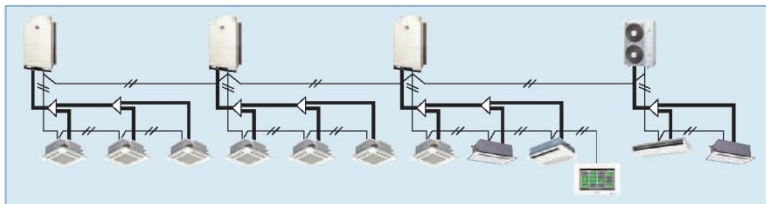


Q2：H-LINK(Ⅱ)仕様

A：H-LINK は、最大 16 冷媒系統、一つの冷媒系統内には最大 16 台の室内ユニットを接続できます。

H-LINKⅡは、最大 64 冷媒系統、一つの冷媒系統内には最大 64 台の室内ユニットを接続できます。

項目	H-LINK	H-LINKⅡ
対象機種	右記以外	AP型
最大冷媒系統数	16	64
1 冷媒系統内の室内アドレス設定範囲	0~15	0~63
室内ユニット最大接続台数	128	160
H-LINK 内の総機器数	145	200

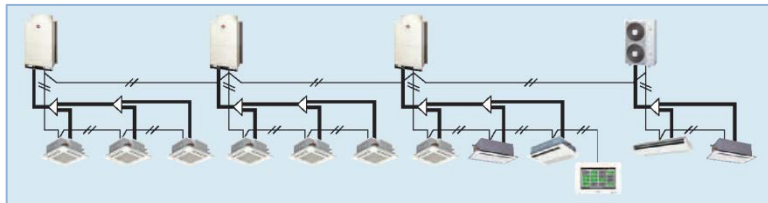


パッケージエアコン（空調管理システム）

Q3：冷媒系統とは

A：同一冷媒配管で接続された、室外・室内ユニットを冷媒系統と言います。
冷媒系統内の全てのユニットに操作回路連絡配線(H-LINK(Ⅱ)配線)を接続します。

注) 設備用の機種には、冷媒系統が2系統となる室外ユニットもあります。



目次



Q4：H-LINK(Ⅱ)配線のしかた

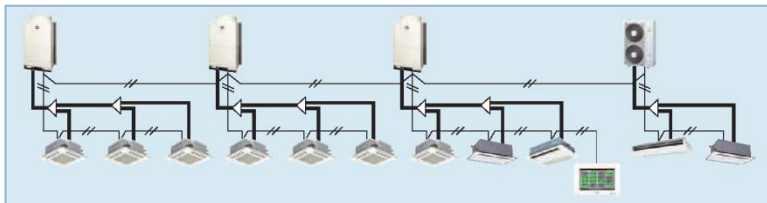
A： 室外、室内、集中のH-LINK(Ⅱ)接続端子(通常1番～2番端子)を渡り配線接続します。渡り配線を途中で分岐することも可能です。

冷媒系統毎に内外の配線をした後、室外ユニットまたは室内ユニットで全系統を渡り配線する方法もあります。

総配線長：1,000m（H-LINK 中継器使用により最大5,000m）

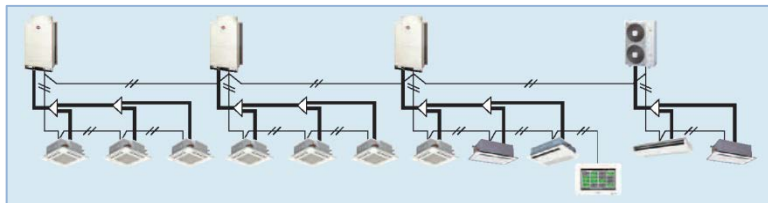
ループ配線(接続機器を一回りするような配線)はしないでください。

注) H-LINK(Ⅱ)接続端子は機種により異なる場合がありますので、各機器の説明書をご確認ください。



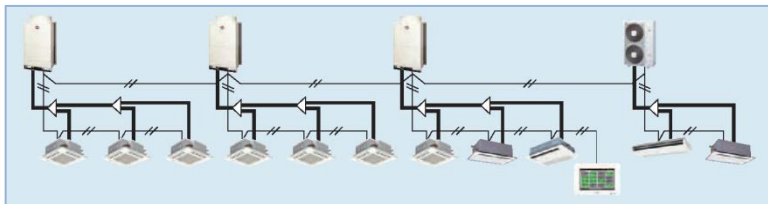
Q5：H-LINK(Ⅱ)接続時の設定項目

- A：** 室外ユニットでは、冷媒系統アドレス(重複しないように)と終端抵抗(1台だけ ON 残りは OFF)を設定します。
室内ユニットでは、冷媒系統アドレス(配管で接続された室外ユニットと同じ番号)と室内ユニットアドレス(同一冷媒系統内で重複しないように)を設定します。



Q6：H-LINK(Ⅱ)終端抵抗とは

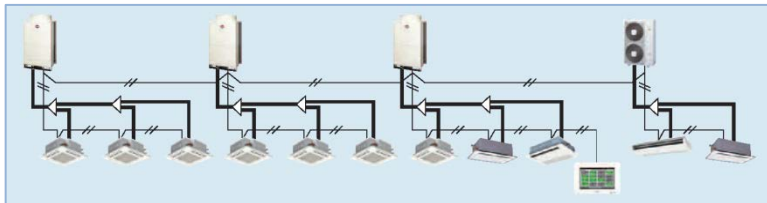
- A：**伝送回路のインピーダンスマッチング用の抵抗です。
伝送エラーを発生させないために設定が必要です。
H-LINK(Ⅱ)上の1台の室外ユニットのみON設定とし、
残りの室外ユニットはOFF設定としてください。



Q7：H-LINK(Ⅱ)配線に使用できるケーブルとは

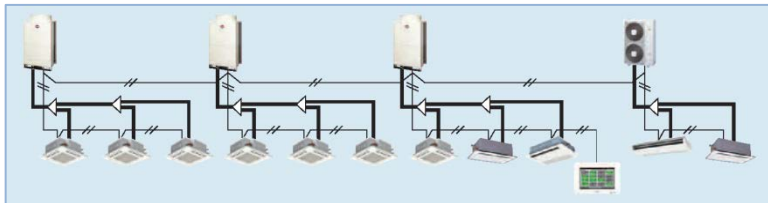
A：0.75～1.25mm²のツイストペアケーブルを使用します。
（型式(日本電線工業会)：JKEV, JKEV-S)

注) 機種型式のAP型とNP型の全機種、およびP型とJ型の一部機種については、
0.75～1.25mm²の2芯ケーブルも使用可能です。
（型式：VCTF, VCT, CVV, MVVS, VVR, VVF）



Q8：ツイストペアケーブルとは

- A：** 一对の線を内部で撚り合わせたケーブルのことです。
耐ノイズ性に優れ、温度・湿度などの環境変化に対して特性が安定しています。主な用途は通信用で、シールド無/有があります。

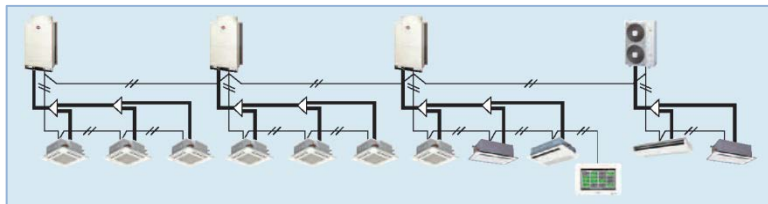


Q9：集中制御機器のH-LINK(Ⅱ)接続方法

A： 室外ユニットまたは室内ユニットのH-LINK(Ⅱ)接続端子(通常 1 番－2 番端子)から接続します。

ループ配線、総配線長にご注意ください。

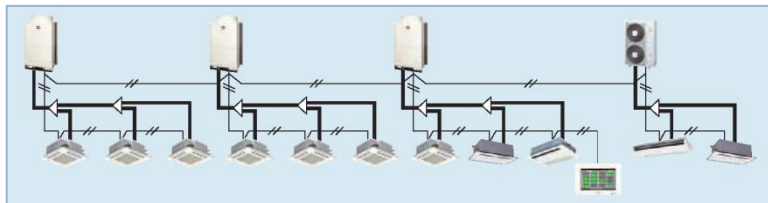
注) H-LINK(Ⅱ)接続端子は機種により異なる場合がありますので、各機器の説明書をご確認ください。



Q10：エアコン型式とH-LINK(Ⅱ)判別方法

A：機種型式のJ型、P型、NP型・・・H-LINK
機種型式のAP型、GP型・・・・・・H-LINKⅡ

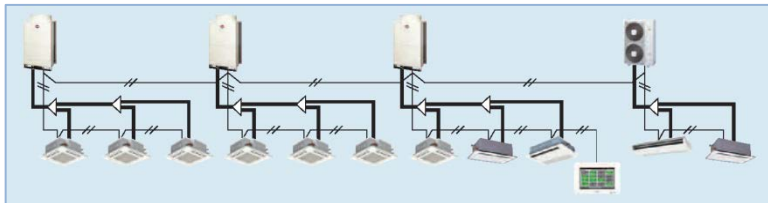
注）J型の一部の機種、設備用の一部の機種、特殊用途のエアコン等は、H-LINK(Ⅱ)に対応していない機種があります。



パッケージエアコン（空調管理システム）

Q11：リモコングループとは

A：リモコンの伝送線で、複数台の室内ユニットを渡り配線接続したものです。
1 リモコングループは室内ユニット最大 16 台です。
リモコンレスの室内ユニットも 1 リモコングループとして扱われます。



目次

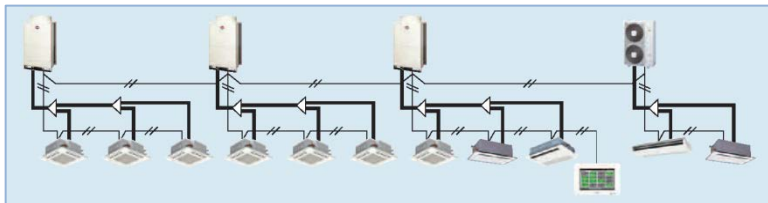


パッケージエアコン（空調管理システム）

Q12：グループとは

A：集中制御機器側で複数台の室内ユニット(リモコングループ)をまとめて登録したものです。

注) グループ登録非対応の集中制御機器もありますので、各機器の説明書をご確認ください。



目次

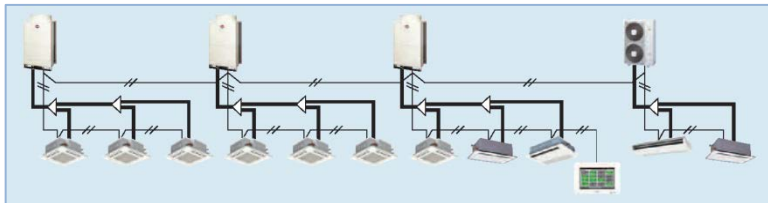


パッケージエアコン（空調管理システム）

Q13：ブロックとは

A：複数のグループをまとめて集中制御機器上で登録した操作単位です。

注) ブロック登録非対応の集中制御機器もありますので、各機器の説明書をご確認ください。



目次



パッケージエアコン（空調管理システム）

Q14：e-LINE方式で接続されたAP型空調機の集中制御機器接続方法

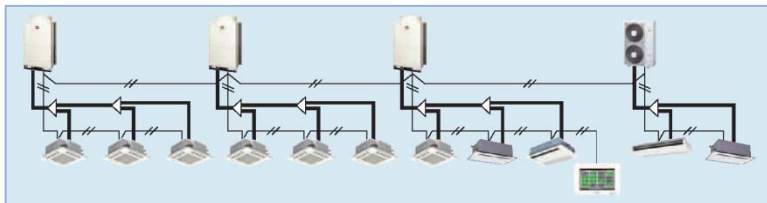
A： e-LINE アダプター(HC-A3EL)を介して集中制御機器と接続することが可能です。(一部機能の制限があります)

●接続可能な空調機：

AP型シングル機, AP型個別ツイン機, AP型同時ツイン機, AP型同時トリプル機

●接続可能な集中制御機器：

PSC-A16RS1, PSC-A32MN1, PSC-A64GT3, PSC-A64S1



目次



Q15：e-LINE方式で接続されたGP型空調機の集中制御機器接続方法

A：GP型室外機のH-LINK端子（TB1の1-2）に集中制御機器と接続ください。（e-LINEアダプターは不要）

●接続可能な空調機：

GP型シングル機, GP型同時ツイン機, GP型同時トリプル機（リモコン渡り必要）

●接続可能な集中制御機器：

PSC-A16RS1, PSC-A32MN1, PSC-A64GT3, PSC-A64GTD2,

PSC-A128WEB3, PSC-A128WX2, PSC-A64S1

